

## 親切運動の取組について

学校名 入善町立入善中学校  
生徒数 242名

### 1 親切運動の取組の紹介

#### <Summer Morning Clean 活動> (通称：SMC)

7月と8月に計3回、生徒会執行部が主催する活動である。本活動は10年以上続いている恒例の活動となっている。早朝より校舎内の廊下や階段、トイレ等を普段より重点的に清掃した。また、町内の夏のイベントである「入善ふるさと七夕まつり」終了翌日に会場周辺の清掃活動を行った。地域の方から感謝の手紙が届く等地域にも周知される活動になっている。



#### <花苗植え>

6月と11月に整美委員が中心になり、花苗やチューリップの球根をプランターに植える活動を行った。当番を決めて水やりを行い、自然愛護への心情が育った。玄関前に並べてあり、毎日生徒の登下校を見守っている。



#### <さわやか挨拶運動>

生活委員が「明るい生活空間を」という活動目標を掲げ、生徒玄関前で毎朝挨拶運動を行っている。その中で、「入善町さわやか挨拶運動」と併せて生活委員とPTA役員の方々が一緒に朝の挨拶を行い、普段以上に挨拶が飛び交う活動ができた。

#### <エコキャップ回収活動>

毎週水曜日はエコキャップの強化回収デーとしている。今年度より毎日回収できるように生活委員の挨拶運動と併せて実施していた。恵まれない子供たちに対するワクチン購入の支援のため活動を強く呼びかけた。また、10月のハートフルフェスティバルで発表を行い、本活動が地域等に周知された。



### 2 親切運動に取り組んで

#### ・取組の成果

活動を通して、主体的に取り組もうとする生徒が増えた。例年の活動を継続したり変化を加えたりして長年の活動を継承しようとする姿勢が見られた。また、継続的に実施しているため地域に周知され、地域の一員である意識が高まった。

#### ・課題と今後に向けて

ボランティア活動に参加する生徒が限られており、生徒一人一人に個人差があると感じる。各委員会や各企画等で実施の趣旨を全校に伝える場の設定が必要である。

よりよい学校づくりのためには地域の方々の協力が必要不可欠である。そこで学校のHP等を活用して活動を紹介し、地域と学校を繋いでいきたい。